

自然災害発生時に、物資・サービス等の支援をワンストップで提供する、日本初の民間主導による緊急災害対応アライアンス「SEMA」に加盟

株式会社ジンス（東京本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：田中仁、以下 JINS）は、"Magnify Life（マグニファイ・ライフ）＝人々の生活を拡大し、豊かにする"というビジョンの元、健康な眼をはぐくむため様々な活動を行っています。そしてこの度、日本国内での大規模自然災害発生時に、災害支援を実施している民間企業 51 社と NPO6 団体の連携により企業が持つ物資・サービス等の支援をワンストップで提供する、緊急災害対応アライアンス「SEMA（シーマ）」^(※)に加盟しました。災害時には、アイウェアを破損、紛失、家の中に置き忘れるなどして、被災後の生活で思わぬ不便を強いられる現状が生まれています。JINS は、そのような方々への支援をより円滑に進められるよう SEMA を通じてアイウェアを提供していく予定です。

※SEMA: Social Emergency Management Alliance の略

日本は、国土の大半が地震活動の活発な環太平洋変動帯に位置しているため地震の発生回数が多く、また地形的、気象的条件から、台風、豪雨、豪雪等の自然災害も発生しやすいため、世界有数の災害大国とされています。過去の自然災害の経験から徐々に災害対策が進んでいますが、東日本大震災等では、被害状況や支援の取りまとめを担う自治体自体が被災することで、その対応が困難になるケースも見られました。自然災害からの早期復興のためには、セクター・企業の壁を超えその力を集約し、一体となって対応できる仕組みが求められています。

民間主導の緊急災害対応アライアンス「SEMA」は、企業や NPO の垣根を越えた組織として、自然災害が日本社会や被災者に与えるインパクトを最小限に食い止め早期復興を促すことを目指して設立されました。平時から加盟企業・団体が持つ物資・サービス等をリストとして集約し、災害発生時にはリストをもとに各社が行う支援をパッケージ化して迅速に被災地にお届けします。また、公共機関との連携を図り、支援の漏れや無駄を減らし、被災自治体の負担を軽減することを目指します。

被災地での情報収集は、東日本大震災等でも活動実績があり災害対応の知見を持つ特定非営利活動法人アジアパシフィックアライアンス・ジャパンなど NPO6 団体が主に担当し、円滑な情報収集、被災者の確認やニーズに沿った物資の提供等が行える体制を整え、早期復興に向けた支援を行います。

<本取り組みの概要図>



SEMA 加盟企業や加盟 NPO の詳細は、SEMA ホームページをご覧ください

<https://sema.yahoo.co.jp/>